

# こんにちは！ 認知症地域支援推進員です！

認知症の悩みをご相談ください！

認知症地域支援推進員は、平成 30 年 4 月までに全国すべての市町村に設置されており、市ではささえあいセンター（地域包括支援センター）に 1 人配置しています。

認知症の状態に応じて必要なサービスが適切に提供されるように、医療機関や介護サービス、生活支援などを提供する地域の支援機関間の連携支援や、関係機関と連携を図りながら認知症の方やその家族を支援する相談業務などを行っています。



ささえあいセンター  
認知症地域支援推進員  
清水 理士

認知症は加齢に伴う病気の 1 つで、誰もが発症する可能性のある脳の病気ですが、症状が軽いうちに適切な治療を受けることで進行を遅らせることができます。また、家族や友人のサポートを受けることができれば、住み慣れた地域で暮らし続けることが可能です。

認知症の方を支えるために、身近な病気である認知症について、一緒に認知症サポーター養成講座で勉強して理解を深めてみませんか？

## 認知症地域支援推進員の活動

### ▶「認知症サポーター養成講座」の実施

認知症に対する正しい知識を持って地域で認知症の方や家族を手助けする「認知症サポーター」を広げる活動をしています。市内の企業や団体（おおむね 10 人程度）からの依頼に応じて「認知症サポーター養成講座」を実施していますので、受講したい場合はささえあいセンターまでご連絡ください。修了者には受講の証としてオレンジリングを差し上げます。

### ▶「認知症カフェ」の開催

ささえあいセンターが主催、認知症を抱える家族の会（ひだまりの会）、市が共催し、「ひだまりカフェ」を開催しています。毎月第 3 火曜日の 14 時から 16 時、Kitchen Lala（西 4 南 1）にて定期開催していますので、お気軽にお立ち寄りください。

そのほか、町内会や医療介護従事者などを対象とした認知症カフェを実施しており、地域の認知症ケア向上に努めています。

### ▶「砂川市認知症初期集中支援チーム」の設置

認知症は、特に初期の対応が重要であることから、ささえあいセンターや市立病院認知症疾患医療センターなどの専門職がチームとなって支援を行う「砂川市認知症初期集中支援チーム」を設置しています。

認知症の方を初期の段階で適切な医療や介護につなげ、重症化を予防するとともに、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにチーム一丸となって支援します。

### ▶認知症の啓発活動

8 月に市立病院で開催された小学生向けの「親子で学ぶ！認知症講座」に講師として参加するなど、認知症の啓発活動を行っています。医療・介護・福祉に携わる方の顔の見える関係づくりやケアの相談場所として提供されている「ケア・カフェすながわ」にスタッフとして参加しています。

「ひだまりカフェ」は、

- ・認知症当事者が安心して来られる場
- ・介護者同士で認知症介護を分かち合う場
- ・認知症について理解を深める場
- ・脳トレなどを通じて介護予防になる場



となっています！  
※飲食代は自己負担となります。

今月は  
12/17 開催！